

日本放射線機器工業会規格  
X線間接撮影用ロールフィルムの寸法

JESRA  
P-12(1977)

Dimensions of X-ray Roll Films  
for Photofluorography

1. 適用範囲 この規格は、X線間接撮影に用いるロールフィルム、感光紙並びに附属スプールの寸法について規定する。

2. 表示記号 この規定によるフィルムはXRの記号を用い、フィルムの幅(単位mm)と全長(単位m)の呼び寸法で表示する。

3. 種類 種類は次のとおりとする。

- (1) XR (70×4)
- (2) XR (70×3.05)
- (3) XR (70×3.2)
- (4) XR (100×2.3)

4. 寸法 各種類の寸法は次のとおりとする。

寸法は加工直後の試料ではかり、寸法許容差のないものは基準値を示す。

- (1) XR (70×4)

a. フィルム

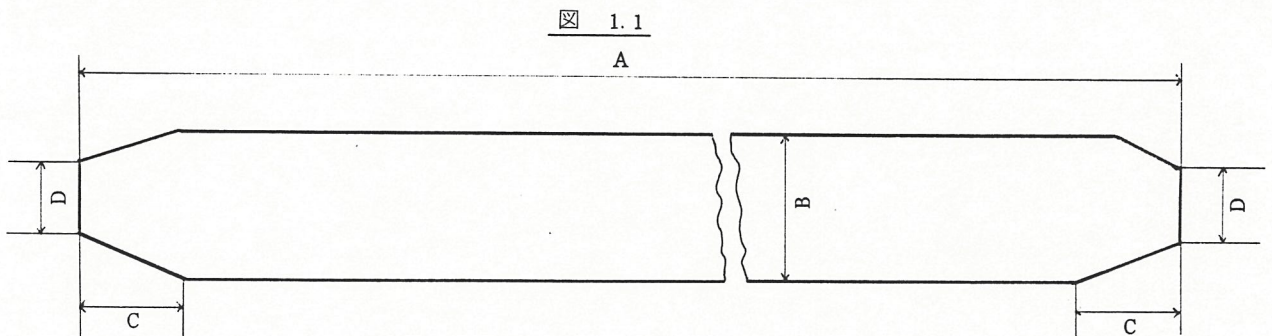


表 1.1

単位: mm

全長	A	4000	+500 0
幅	B	69.9	0 -0.2
先端の切込み	C	最大	40
先端の幅	D	最小	34

備考 フィルム厚さは0.16mm以下とし、X線間接撮影用ロールフィルムとしての適応性を損わない範囲とする。

b. スプール

図 7.2

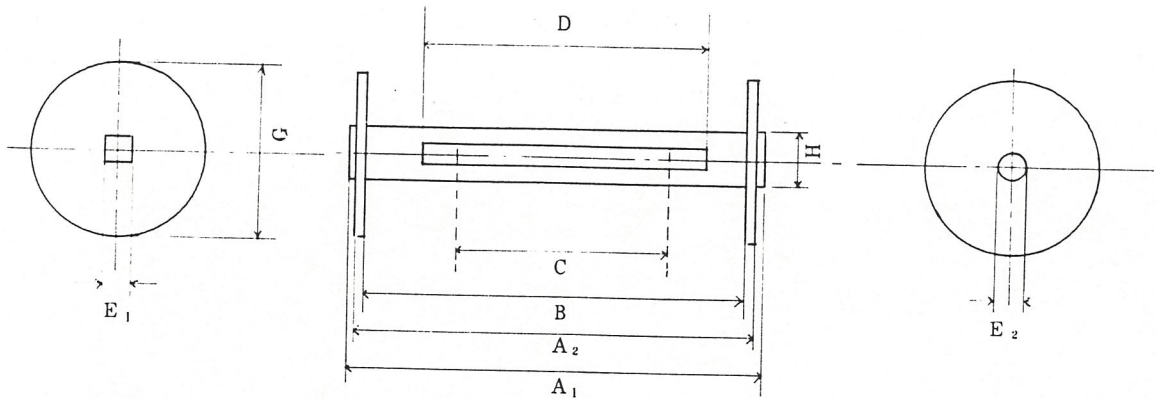


表 7.2

単位: mm

A <sub>1</sub>	最大	7 2.5
A <sub>2</sub>	最大	7 1.7
B		7 0.2 ± 0.2
C	最小	3 5
D	最小	5 0
E <sub>1</sub>		6.0 5 + 0.2 0 0
E <sub>2</sub>		8.0 5 + 0.2 0 0
G		3 2.0 ± 0.2
H		1 2.0 + 0.4 0

備考 スプールの角穴を下にして時計の針の方向に乳剤面を外側に巻く。

(2) XR (70×30.5)

a. フィルム及びしゃ光紙

図 2.1

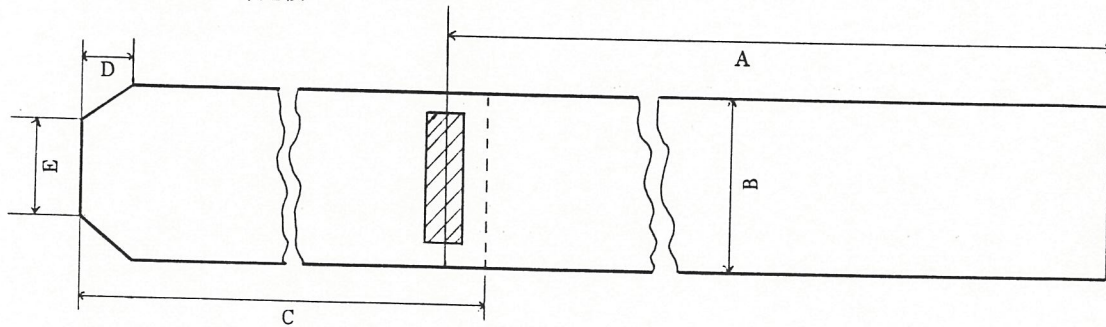


表 2.1

単位: mm

フィルムの全長	A	30 500 + 1 000 0
フィルムの幅	B	69.9 0 - 0.2
しゃ光紙の全長	C	15 00
しゃ光紙の先端の切込み	D	20
しゃ光紙の先端の幅	E	50

備考 1. フィルムとしゃ光紙との接合部分の重ね方については規定しない。  
2. フィルムの厚さは 0.16 mm 以下とし、X線間接撮影用ロールフィルムとしての適応性を損わない範囲

b. スプール

図 2.2

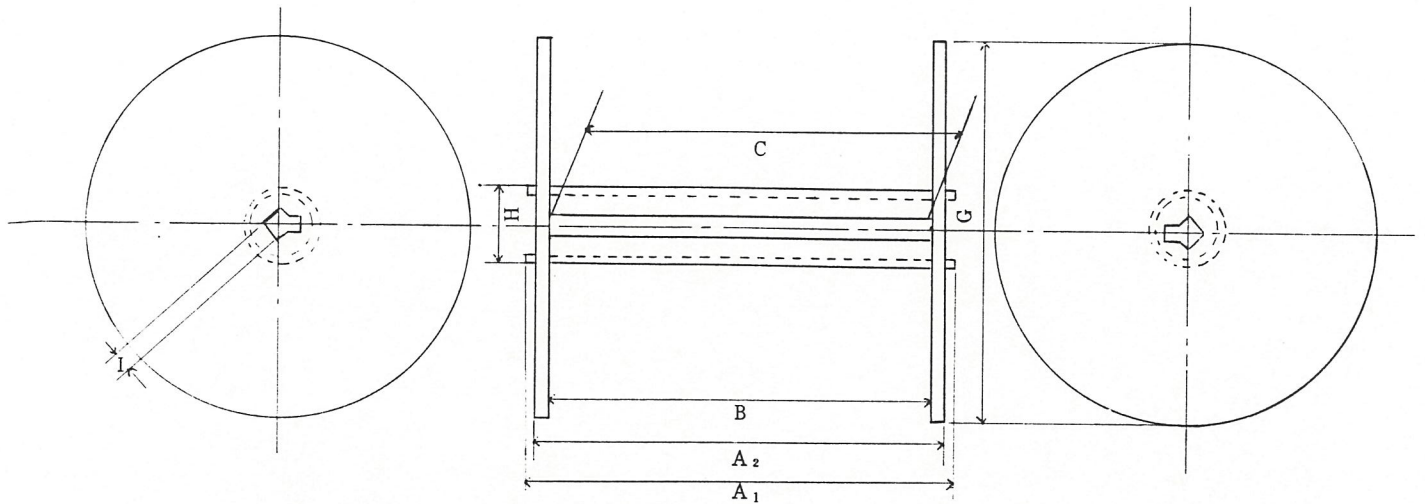


表 2.2

単位 mm

A <sub>1</sub>	最大	7 3.6 6
A <sub>2</sub>	最大	7 2.9 5
B		7 0.2 ± 0.2
C		Bに同じ
G		9 2.2 ± 1.1
H		2 5.1 ± 0.9
I		8.1 5 ± 0.1

- 備考 1. スプールとして組立てられたときの両フラ  
ンヂの角穴の関係方向は透視の状態にある。  
Cはスリットの長さを示す。
2. スプールのスリットはしゃ光をする。ただ  
し、その方法については規定しない。

(3) .XR ( 70 × 3.2 )

a. フィルム及びしゃ光紙

図 3.1

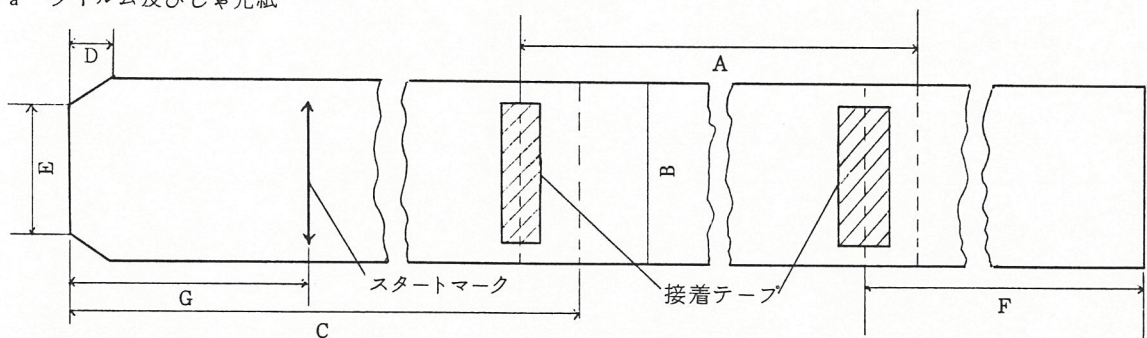


表 3.1

単位: mm

フィルムの全長	A	3 200	± 50
フィルムの幅	B	69.9	<sup>0</sup> / <sub>-0.2</sub>
前部しゃ光紙の長さ	C	800	
前部しゃ光紙先端の切込み	D	20	
前部しゃ光紙先端の幅	E	50	
後部しゃ光紙の長さ	F	600	
先端からスタートマークまでの寸法	G	350	

- 備考 1. フィルムとしゃ光紙との接合  
部分の重ね方については規定し  
ない。
2. フィルムの厚さは 0.1 6 mm以  
下とし、X線間接撮影用ロー  
ルフィルムとしての適応性を損わ  
ない範囲とする。



b. スプール

図 3.2

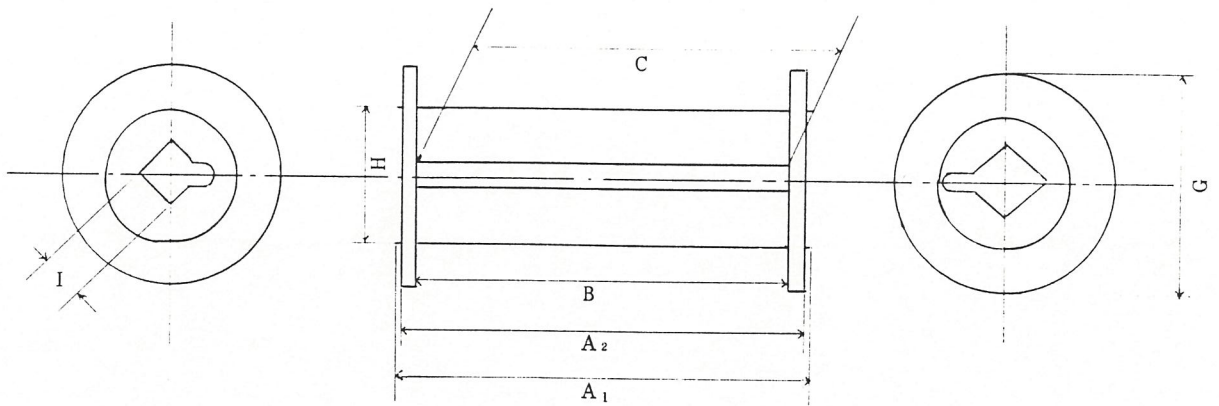


表 3.2

単位 mm

A <sub>1</sub>	最大	73.66
A <sub>2</sub>	最大	72.95
B		70.2 ±0.2
C	Bに同じ	
G		42.0 ±0.5
H		25.1 ±0.9
I		8.15 ±0.1

- 備考 1. スプールとして組立てられたときの両フランジの角穴の関係位置は透視の状態にある。  
Cはスリットの長さを示す。
2. スプールのスリットはしゃ光をする。ただし、その方法については規定しない。

(4) XR (100×23)

a. フィルム及びしゃ光紙

図 4.1

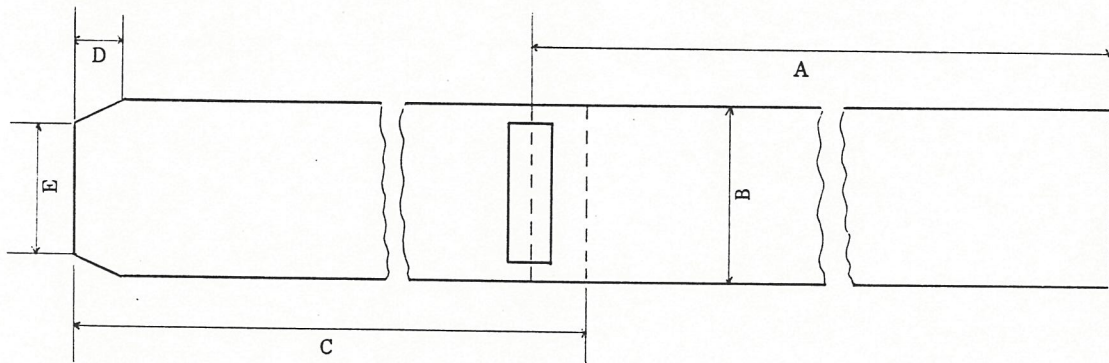


表 4.1

単位 mm

フィルムの全長	A	23000	+600 0
フィルムの幅	B	99.9	0 -0.2
しゃ光紙の全長	C	1500	
しゃ光紙の切込み	D	20	
しゃ光紙先端の幅	E	80	

- 備考 1. フィルムとしゃ光紙の接合部分の重ね方については規定しない。
2. フィルムの厚さは0.16mm以下とし、X線間接撮影用ロールフィルムとしての適応性を損わない範囲とする。

b. スプール

図 4.2

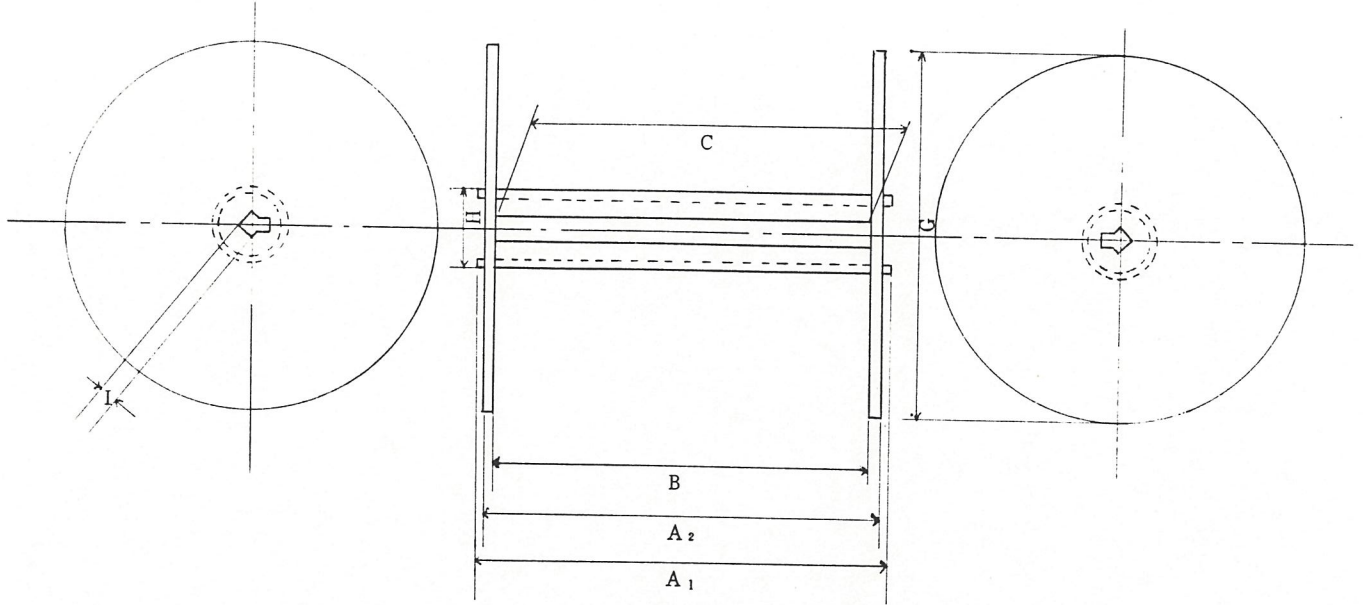


表 4.2

単位 mm

A <sub>1</sub>	最大	1 0 3.6 6
A <sub>2</sub>	最大	1 0 2.9 5
B		1 0 0.2 ± 0.2
C	Bに同じ	
G		9 2.2 ± 1.1
H		2 5.1 ± 0.9
I		8.1 5 ± 0.1

備考 1. スプールとして組立てられたときの両フランジの角穴の関係位置は透視の状態にある。

Cはスリットの長さを示す。

2. スプールのスリットはシャ光をする。ただし、その方法については規定しない。

P-12 写真感光材料工業会, 日本放射線機器工業会 制定: 昭3 8.1 2.1 6, 改正: 昭4 1.4.2 0

改正: 昭52.1.14, 確認: 平成25.9.20.  
確認: 平成28.9.20

P-12(63)	制定主査	小西六写真工業株式会社	森 富 治
P-12(66)	改正主査	小西六写真工業株式会社	森 富 治
P-12(77)	改正主査	富士エックスレイ株式会社	榊 田 宏 太